



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

株式会社ロッテ
2023年8月25日(金)

東京都西東京市、ロッテ 「市民の健康づくりの推進に関する連携協定」を締結

株式会社ロッテ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:牛腸栄一、以下、ロッテ)は、2023年8月24日(木)に東京都西東京市と、「市民の健康づくりの推進に関する連携協定」を締結いたしました。

生涯にわたり健やかで心豊かな生活を送れるよう、歯と口を通じた健康の保持増進及び健康寿命の延伸を図るとともに、地域社会の発展などに寄与することを目的に活動を推進してまいります。



2023年8月24日(木)東京都西東京市役所で実施された協定締結式の様子
左から東京都西東京市の池澤隆史市長、ロッテ 中央研究所の芦谷浩明

●本協定の主な内容

- (1) 歯と口の健康を通じた市民の健康増進に関する事
- (2) 西東京市が目指す「健康都市」の実現に向けた施策に関する事
- (3) 「噛むこと」の大切さの普及啓発に関する事
- (4) その他目的を達成するのに必要な事項に関する事

⇒次のページに協定締結式の概要と
ロッテ 執行役員 中央研究所 所長 芦谷浩明のコメント、
イベント告知を掲載しております。



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

株式会社ロッテ
2023年8月25日(金)

●協定締結式

1. 実施日 2023年8月24日(木)
2. 実施場所 西東京市役所 田無庁舎
3. 出席者 西東京市 池澤隆史 市長
ロッテ 執行役員 中央研究所 所長 芦谷浩明

●ロッテ 執行役員 中央研究所 所長 芦谷浩明 コメント

今回、東京都西東京市と、歯と口の健康を通じた市民の健康づくりを推進していくために、「市民の健康づくりの推進に関する連携協定」を締結させていただくことになりました。

弊社は、「噛むこと」の健康に対する効用を長年研究し、啓発活動にも努めてまいりました。また、キシリトールを用いた幼児期のむし歯予防などの取り組みに努めてまいりました。近年では、ESGの中期目標として、「噛むこと」を意識して実践している方の割合、および、歯と口の健康維持、むし歯予防のために、「キシリトール」を生活に取り入れている人の割合を、2028年までに50%にすることを掲げております。

弊社で蓄積した経験を活かして、高齢者のオーラルフレイル対策や幼児期のむし歯予防、子供の口腔機能の発達支援などの取り組みをご提案し、市民の皆様の健康づくりの推進に貢献したく思っております。

2028

ESG 中期目標

建

食と健康

私たちは、創業以来培ってきた知見や技術を活かし、地域や社会に新たな価値を提供することで、成長し続けてきました。これからも、身体はもちろん、心の健康にも役立つ製品の研究・開発や情報発信・啓発活動に注力し、食で健康価値を提供していきます。

「噛むこと」を意識して
実践している人の割合

2023年目標
35%以上



2028年目標
50%以上



歯と口の健康とのためにキシリトールを
生活に取り入れている人の割合

2028年目標
50%以上



食育体験者数

2023年目標
年間10万人以上



2028年目標
年間15万人以上



イベント告知「お口から始める、フレイル予防」

日時：9月17日(日)

場所：多摩六都科学館

9月17日(日)に、多摩六都科学館にて、「お口から始める、フレイル予防」のイベントを西東京市・ロッテ共催で実施いたします。

お口の健康やフレイル予防について考える、どなたでも参加できるイベントとなります。